

ビジョンと目標
サミュエル F. オウオリ
Samuel F. Owori

私は、ロータリーがこれまでに達成してきたこと、そしてこれから行うであろうことに、大きな感動を覚えています。私がロータリーに対して抱くビジョンは、この感動によって形づくられています。ロータリーは、生活や地域社会を改善し、価値ある世界に変えていく影響力ある団体であり、ロータリー設立当初からのこの中心的な強みは、今後も変わらないでしょう。

ロータリーが世界に与える良い影響の中には、確固とした態度で変化をもたらそうとする驚くべき情熱があります。このため、私はこの情熱と誇りを生かして、戦略計画と評価の文化を築き上げ、すべてのプロジェクトが平和と繁栄の原動力となり、公共イメージの推進により活動の範囲と影響を拡大していく構想を思い描いています。

ポリオ撲滅だけでなく他の分野での可能性や功績によって各国政府や国際機関から協力を求められ、尊敬されるような団体を目指しています。

私は国際協議会でガバナーエレクトに、次いでほかのレベルのリーダーらと協力して、現リーダーとそのエレクトおよびノミニニーが密に連携する「TROIKA」を推進したいと思います。これによって、女性やインターアクト、ローターアクト、RCC、学友、地域別会員増強計画が一丸となり、任期の中期までに会員数を 250 万人まで増やしていきます。

私はウガンダで、クラブ会長として4つのクラブ、地区ガバナーとして9つのクラブを設立しました。今日、その数は89クラブにまで増えています。2014年、私はROTAとゾーン研究会で自分の戦略について発表しました。それは、10年以内に人口の0.01%（もしくは10万人のロータリアン）を目標とするアフリカでの「Owori Recommended Rotary Density (ORRD)」です。

長期的には、ロータリーは、700万人の質の高い会員を有する、または世界人口の0.1%を会員として有する団体になる潜在性を秘めていると、私は考えます。

私は職員の維持を重視し、ロータリー財団による組織内の強い投資部を設け、年次基金を1億3000万ドルに、国際財団活動資金(WF)を現金で10億ドルにまで増やし、災害基金を実現することを考えています。

さらに、朝や晩に例会を開き、低コストで友情と発展を促進するようクラブに奨励します。

